

## お客様導入事例

## 株式会社ジェイアイエヌ

クラウドサービスBusinessACXEL for SAP® ERPで  
SAPシステムを短期導入し、柔軟な業務基盤を整備

高機能・高品質を追求しながら、既成概念にとらわれない事業戦略でアイウェア業界に旋風を巻き起こす株式会社ジェイアイエヌ。同社はビジネスの急速な成長に対応し、業務のさらなる効率化を図るため、新しい会計システムを電通国際情報サービス (ISID) が提供するSAPクラウドサービス「BusinessACXEL for SAP ERP」で構築。個別運用してきた各業務システムを統合するとともに、グローバル進出に向けた業務基盤を確立しました。

## Case Study



株式会社ジェイアイエヌ  
執行役員 経営企画室  
室長  
富田 晋輔 氏

新時代のビジネスモデルを支える  
IT基盤の重要性

「JINS(ジンズ)」のブランド名で知られるアイウェア事業、服飾雑貨事業を通じて、新時代のビジネスを追求する株式会社ジェイアイエヌ。主力のアイウェア事業では、高品質なフレーム、レンズ、ケースのセットを追加料金なしの低価格で提供する独自のビジネスモデルに加え、従来のメガネをスポーツやビジネスなどの用途に合わせて利用する機能性アイウェアへと進化させるという方針で急速に業績を拡大。2011年9月現在、国内に約120店舗、海外(中国)に3店舗を構える同社は、企画・生産・販売を自社で一貫して行うSPA方式をベースに国内の出店ペースを加速する一方、グローバルへの展開を進めています。従来の同社のIT環境は、会計、販売管理、在庫管理などのシステムが個別に運用され、管理も各業務部門に任されていました。執行役員 経営企画室 室長の富田晋輔氏は当時を次のように振り返ります。

「システム同士が連携していなかったため、販売管理システムのデータを紙に出力して会計システムに転記するといった二重入力も発生していました。原価管理では、事業部が提出したデータを管理部門が追認するなど、内部統制的な課題を抱えていました」

そこで同社は、業務改革プロジェクトの一環としてシステムを全面刷新し、会計、販売管理、在庫管理などを順次新システムに統合する方針を打ち出しました。

「持たざる経営」ポリシーに合った  
クラウド型SAPソリューションを採用

システム刷新の第1弾として会計システムのクラウド化を検討したジェイアイエヌは、SAPの中小・中堅企業向けERPパッケージを月額課金制で利用できるクラウドサービスBusinessACXEL for SAP ERPの導入を決定します。「必要な機能がすべて設定された総合的なクラウドサービスを採用することで、短期間かつ低コストな導入が可能であると判断しました。当社は『変化にすばやく対応できるよう、なるべく資産は軽く、投資回収は迅速に』を実践する“持たざる経営”を推進中であり、資産を持つことなく柔軟、スピーディーにSAP ERPを活用できるBusiness ACXELが、このポリシーと合致していたといえます」(富田氏)

導入パートナーの選定に際しては、エンジニアの対応力も評価ポイントになったといいます。

「プロジェクトの提案段階からプロジェクトマネージャー候補の方にお会いして、任せられる人物であると判断できたことが、ISIDを選定した決め手になりました」(富田氏)

2010年12月に導入決定したBusinessACXELは、5カ月後の2011年5月に本稼働しました。短期導入のポイントについて、管理本部 経理グループ マネジャーの鷲野元則氏は次のように語ります。「基本的にかスタマイズは行わず、標準機能をフル活用しました。導入時は経理チームのメンバーを巻き込み、仕様確認と導入教育



株式会社ジェイアイエヌ  
管理本部 経理グループ  
マネジャー  
鷲野 元則 氏

# 株式会社ジェイアイエヌ

を並行して行っています。開発パートナーにマスターデータを渡し、経理メンバーが実機を操作しながら仕訳方法などを確認することで、開発と教育期間の短縮が実現できました」

本稼働後1か月間は、ISiDのオンサイトのサポートを活用して初期段階の課題を解決。安定稼働後はWebベースのサポートを随時受けながら、運用を継続しています。

## BusinessACXELでIT基盤を統合し業務効率化と海外展開を推進

今回の会計システムにおいて業務自体に大きな変化はありませんが、いくつかの象徴的な効果は表れています。1つは、クラウドに移行したことによるシステムのパフォーマンス向上です。以前の環境では、業務の拡大にシステムが追いつかず、試算表の出力に10分以上かかることがありましたが、クラウドであれば常に安定したパフォーマンスが維持できます。一方で、会計基盤の強化によって、経理チームのモチベーションが向上し、「強いチーム」に

成長できたことも成果の1つです。

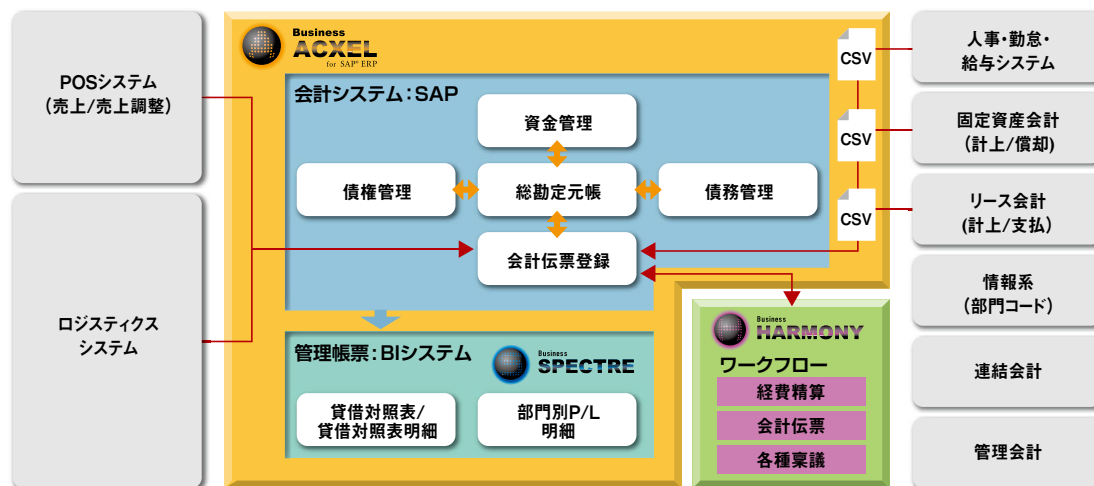
「メンバーが、グローバル展開に向けた自社の取り組みを強く意識するようになりました。また、BusinessACXELで提供されるBIツールを用いて、さまざまな会計指標の推移を追うことが可能となり、情報の可視化が進んでいます」(鷲野氏)

ジェイアイエヌでは今後も、継続して業務系システムの全体統合を進めていく計画です。これによりシステム間の連携による二重入力の解消や会計の自動仕訳などが実現されます。

「2012年春にはPOSレジを刷新し、8月には新たなMD基幹系システムをリリースする予定です。ここでは中核となる販売管理、在庫管理、購買管理をBusinessACXELで構築するとともに、SAPが提供する輸出入管理モジュールなどとも連携していきます」(富田氏)

ジェイアイエヌのクラウド型基幹業務システムの活用はスタートを切ったばかりですが、今後も同社のビジネスに大きく貢献していくことは間違いありません。

### システム全体構成



## Profile

# JIN CO.,LTD.

1988年創業。中核事業であるアイウェアブランド「JINS」のほか、レディース雑貨ブランド「Cours de Couleur」やメンズ雑貨ブランドの「NAUGHTIAM」などのファッションアイテムを、企画から、生産、販売まで自社で一貫して手がけるSPA方式で展開。「JINS」では低価格のセット販売や、用途に応じて使い分ける機能性アイウェアの付加価値提案など、独自のビジネスモデルが注目を集めている。

<http://www.jin-co.com/>



※BusinessSPECTRE、ビジネス・スペクトルは、電通国際情報サービスの登録商標です。  
 ※SAPおよびSAPのロゴは、ドイツおよびその他の国々におけるSAP AGの登録商標です。  
 ※記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。  
 ※記載内容は、予告なく変更する場合がございます。※不許複製、無断掲載。

[お問い合わせ先]

株式会社 電通国際情報サービス

ビジネスソリューション事業部 〒108-0075 東京都港区港南2-17-1  
 TEL:03-6713-7100 FAX:03-6713-9923 E-mail:erp-info@isid.co.jp

<http://www.isid.co.jp/>